



右京区京北町の産物を活用した体にやさしい 学長ハーブスイーツ創作&販売企画

HLP (Hanazono Leaders Project)

活動場所

京都市右京区京北町

活動目的・背景

京北町の林業は、売行き低下、若者の減少・林業離れ過疎化と衰退が課題であり、人口を増加させるための産業育成が急務。対策として商品開発が多数行われているものの、認知度、販売力がまだまだ弱く課題となっている。学長スイーツにより大学の活性化を目指すとともに、京北町や林業に興味を持つきっかけづくりを目的としている。

取組概要

学長スイーツの材料に京北産の山椒やくろもじを活用し、「体にやさしいハーブスイーツ」として、山椒みたらし団子・くろもじプリン・くろもじチーズケーキを創作し、学内カフェで販売。京北産の食材のアピールや京北町・林業に興味を持ってもらう取り組みを行いました。

成果・今後の課題

一つは学生の成長です。今回学生達が主体的に京北での食材探しから企画、運営まで行い、特に社会人基礎力の中の主体性が伸びました。二つ目は広報効果です。京都新聞 2 回、産経新聞、KBS 京都、楽天ニュースなどのネットニュース合計 50 媒体以上のメディアで紹介されました。三つめは、地域連携のプロジェクト型学習として独自の教育プログラムできたことです。

本取組に関する

学外・地域連携担当

お問合せ先

TEL : 075-279-3630

E-Mail: renkei@hanazono.ac.jp

関連 Web サイト

<https://www.hanazono.ac.jp/news/topics/000424.html>